

【断熱等性能等級4】

詳細計算ルート
(外皮面積を計算する方法)
の場合の記入例です。

建築物の名称		●●様邸			
確認項目	確認項目	設計内容説明欄		設計内容	
		項目	設計内容		記載図書
5-1 断熱等性能等級 (6)地域 (※地域区分1~8)	適用する基準	<input checked="" type="checkbox"/> 性能基準	外皮平均熱貫流率 (UA値) の基準に適合している	<input checked="" type="checkbox"/> 仕上表	
		<input type="checkbox"/> 仕様基準		<input type="checkbox"/> 計算書	
	<input type="checkbox"/> 国土交通大臣が認める方法	<input checked="" type="checkbox"/> 平面図			
	性能基準等を適用する場合	外皮平均熱貫流率	<input checked="" type="checkbox"/> 外皮平均熱貫流率 (UA値) の基準に適合している	<input checked="" type="checkbox"/> 矩計図	
		冷房期の平均日射熱取得率	<input checked="" type="checkbox"/> 冷房期の平均日射熱取得率 (n _{AC} 値) の基準に適合している	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎伏図	
		躯体の断熱性能等	<input type="checkbox"/> 躯体の熱貫流率の基準に適合 <input type="checkbox"/> 断熱材の熱抵抗の基準に適合		
		開口部の断熱性能等	開口部比率の区分 <input type="checkbox"/> 区分(い) <input type="checkbox"/> 区分(ろ) <input type="checkbox"/> 区分(は) <input type="checkbox"/> 区分(に)		
		緩和の適用	<input type="checkbox"/> 窓の断熱 (2%緩和) <input type="checkbox"/> 窓の日射 (4%緩和)		
	結露防止対策	繊維系断熱材	・ 繊維系断熱材等の使用 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)	結露防止対策の内容を仕様書または矩計図に記載して下さい。	
		防湿層の設置	・ 防湿層の設置 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) <input type="checkbox"/> 除外規定適用 ()		
通気層の設置		・ 通気層の設置 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)			
		・ 防風層の設置 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) <input checked="" type="checkbox"/> 除外規定適用 (バルコニー：防湿フィルム (J I S A 6 9 3 0) 設置)			
認定書等	認定書等活用	<input type="checkbox"/> 認定書等の活用 番号 ()			

性能基準の場合は、こちらの項目を記載してください。

結露防止対策の内容を仕様書または矩計図に記載して下さい。

■仕様書 省エネルギー性能

6地域サンプル

物件名称	●●様邸新築工事
地域区分	6地域
住宅の種類	木造住宅
断熱材の施工法 (いづれかにチェックしてください)	<input checked="" type="checkbox"/> <軸組工法>充填断熱工法
	<input type="checkbox"/> <軸組工法・枠組壁工法>外張断熱工法
	<input type="checkbox"/> <枠組壁工法>充填断熱工法
気密措置	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎断熱の基礎天端部(玄関・UB等)は気密施工有

断熱材の種別は、JIS名称で記載して下さい。製品名称で記載する場合は、熱伝導率が分かる資料(カタログ等)を添付してください

躯体の断熱性能等

部位	断熱材種別	熱伝導率 (W/m・K)	厚さ (m)	熱抵抗R (m ² K/W)
屋根				-
屋根(バルコニー下)	A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種b	0.028	0.065	2.32
天井	高性能グラスウール断熱材16K	0.038	0.21	5.52
外壁	高性能グラスウール断熱材16K	0.038	0.105	2.76
床(外気に接する部分)				-
床(その他の部分)	A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種b	0.028	0.065	2.32
玄関等・土間床等の外周部(外気に接する部分)	断熱材無し	0	0	-
玄関等・土間床等の外周部(その他の部分)	断熱材無し	0	0	-
浴室・土間床等の外周部(外気に接する部分)	A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種b	0.028	0.05	1.78
浴室・土間床等の外周部(その他の部分)	A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種b	0.028	0.02	0.71

窓・ドア・ガラスの性能を記載して下さい。もしくは、製品のカタログ等(熱貫流率・日射熱取得率)のコピーを添付してください。

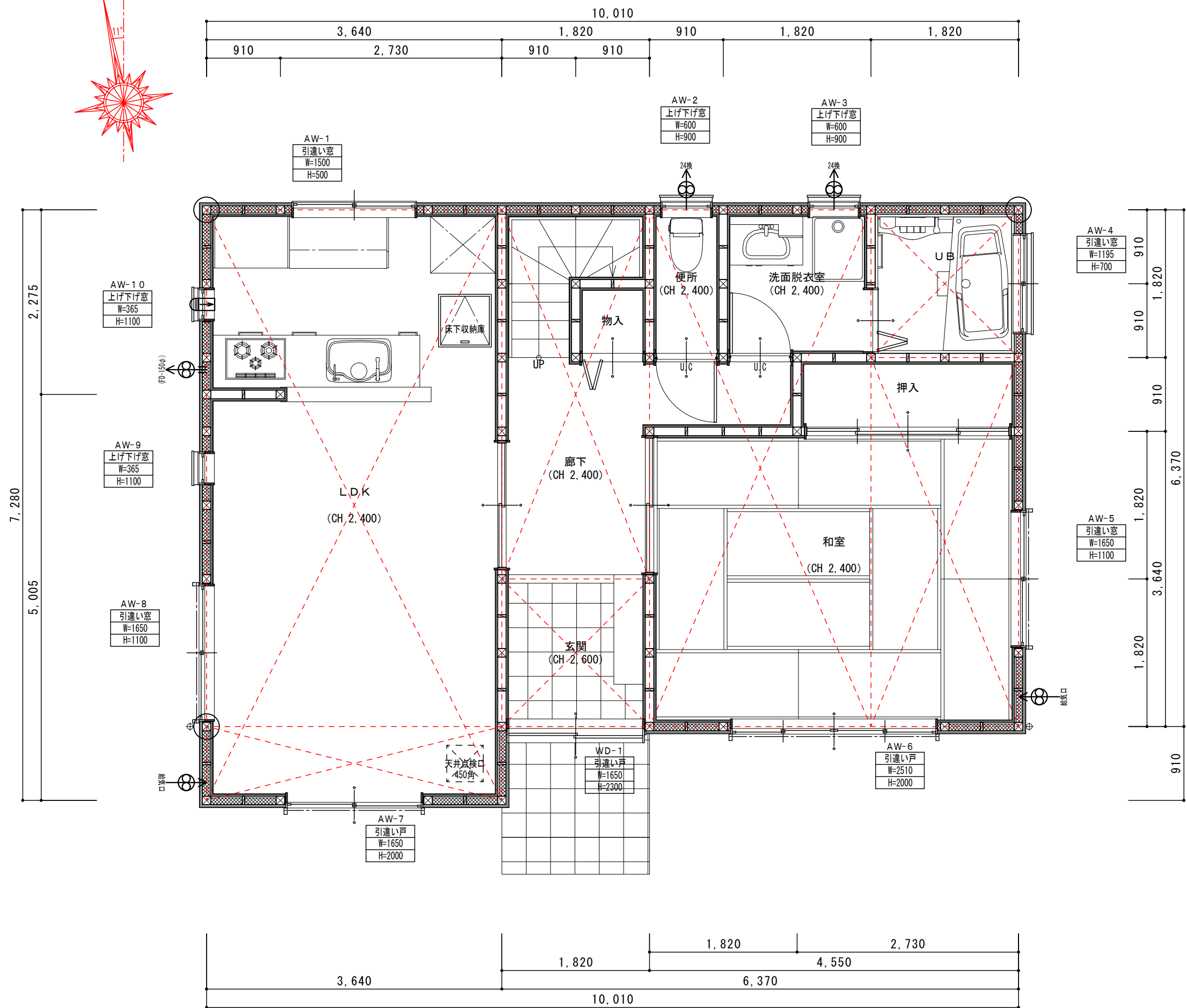
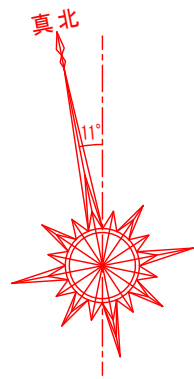
開口部の断熱性能等(断熱対策)

建具種別	開口部の熱貫流率U(W/(m ² ・K))	ガラスの日射熱取得率
窓	3.49	0.32
ドア	3.49	-

結露防止対策

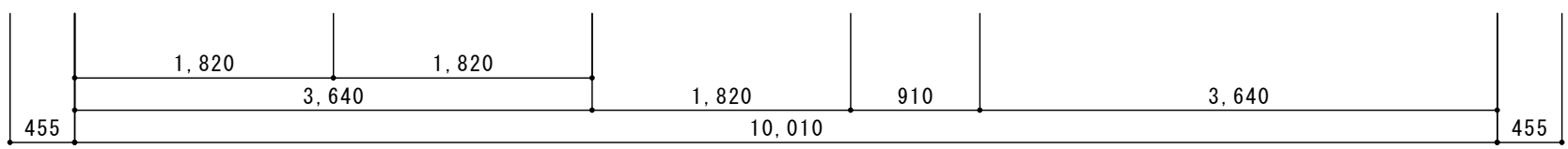
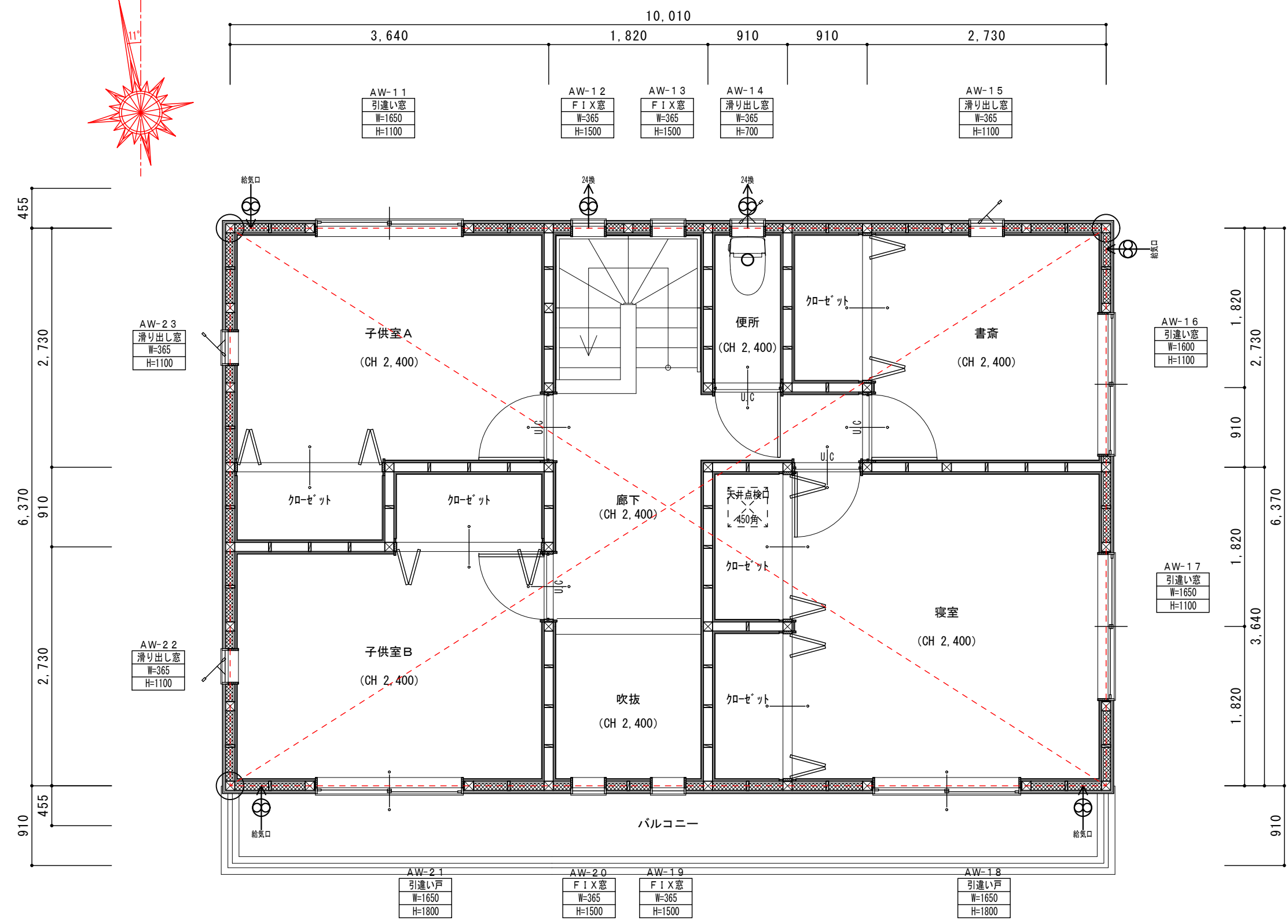
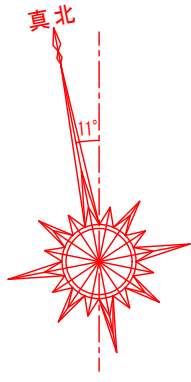
項目	仕様
防湿層	あり
通気層	あり(バルコニー下部はJISA6930の防湿フィルム施工により省略)
防風層	あり

結露防止対策について、仕様書に記載して下さい。



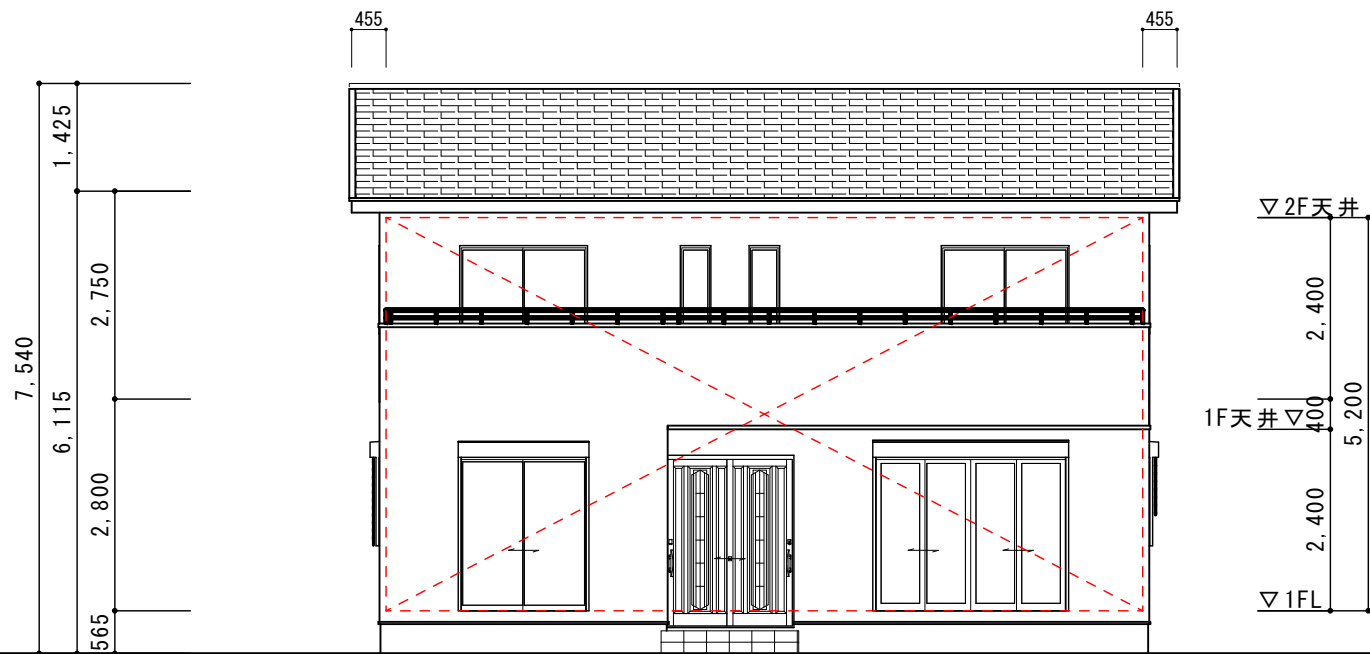
1階平面図 1/50

外皮面積算定 (㎡)		
屋根 (ハコ下)	$3.64 \times 0.91 = 3.3124$	3.312
床 (その他の部分)	$3.64 \times 7.28 = 26.4992$	60.451
	$1.82 \times 4.55 = 8.2810$	
	$2.73 \times 6.37 = 17.3901$	
土間床(玄関)	$1.82 \times 1.82 = 3.3124$	3.312
土間床(UB)	$1.82 \times 1.82 = 3.3124$	3.312



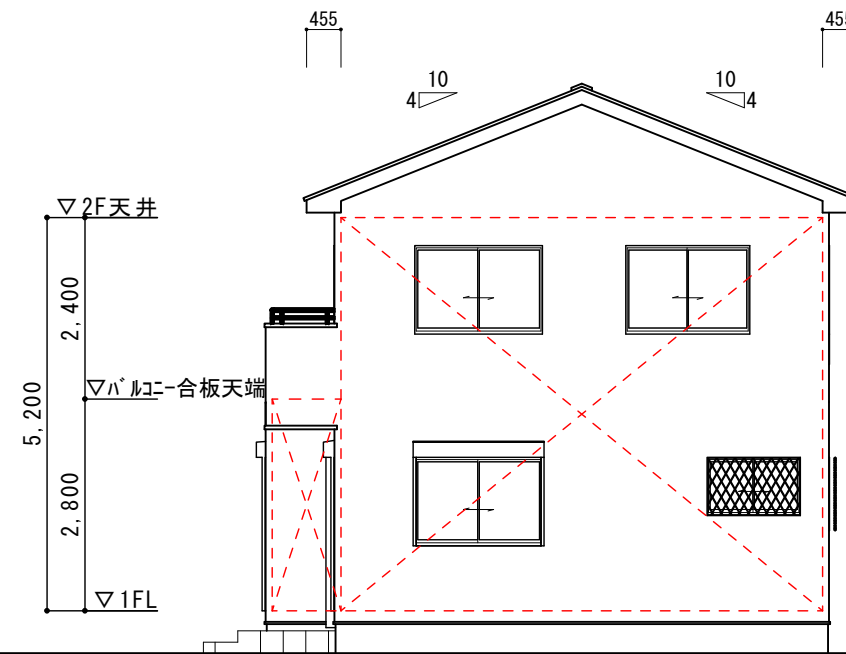
外皮面積算定 (㎡)		
天井	10.01 × 6.37=63.7637	63.764

2階平面図 1/50



南側立面図 1 / 100

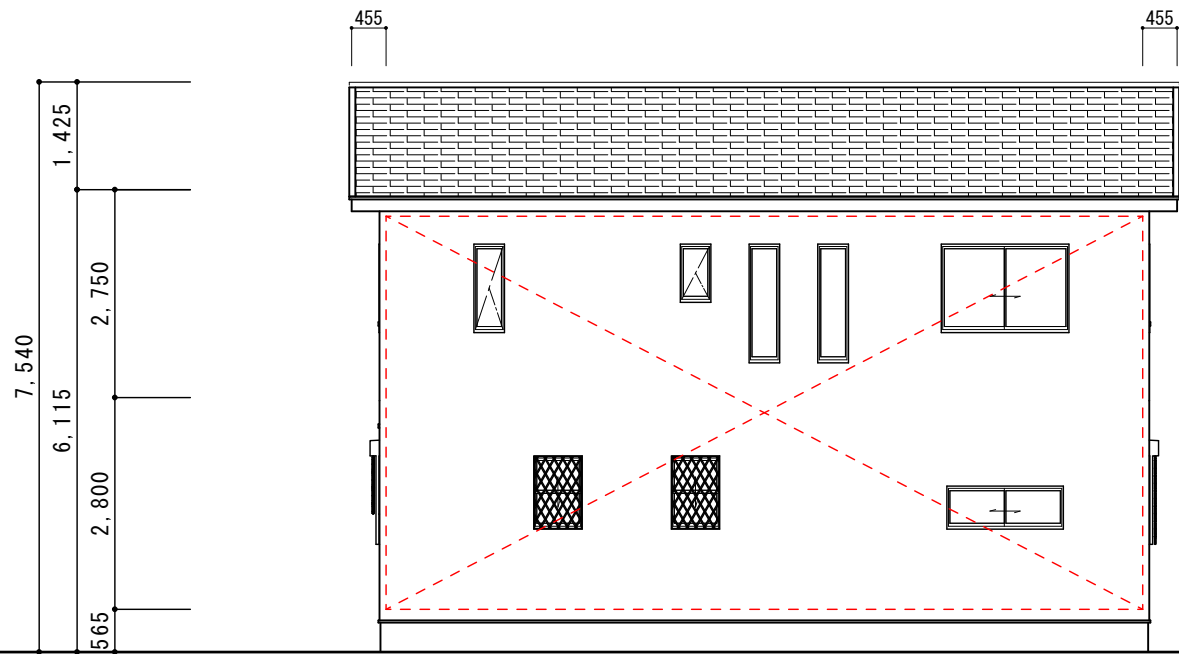
10,010



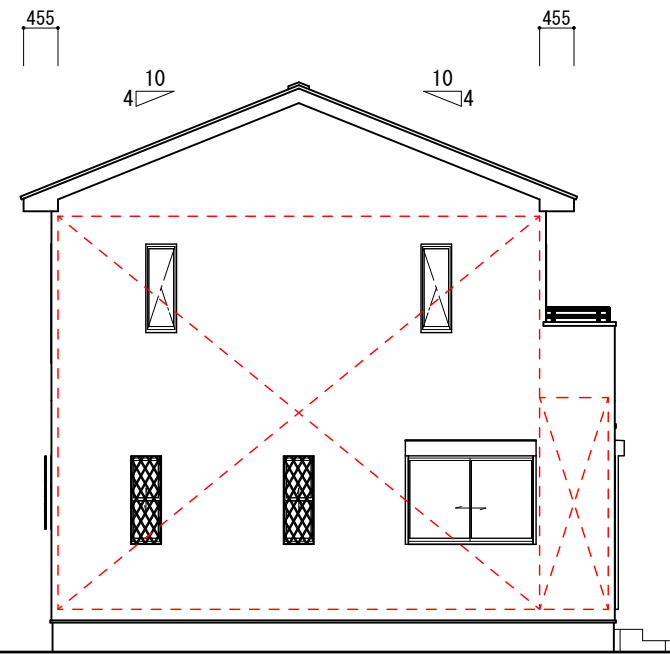
東側立面図 1 / 100

910 6,370

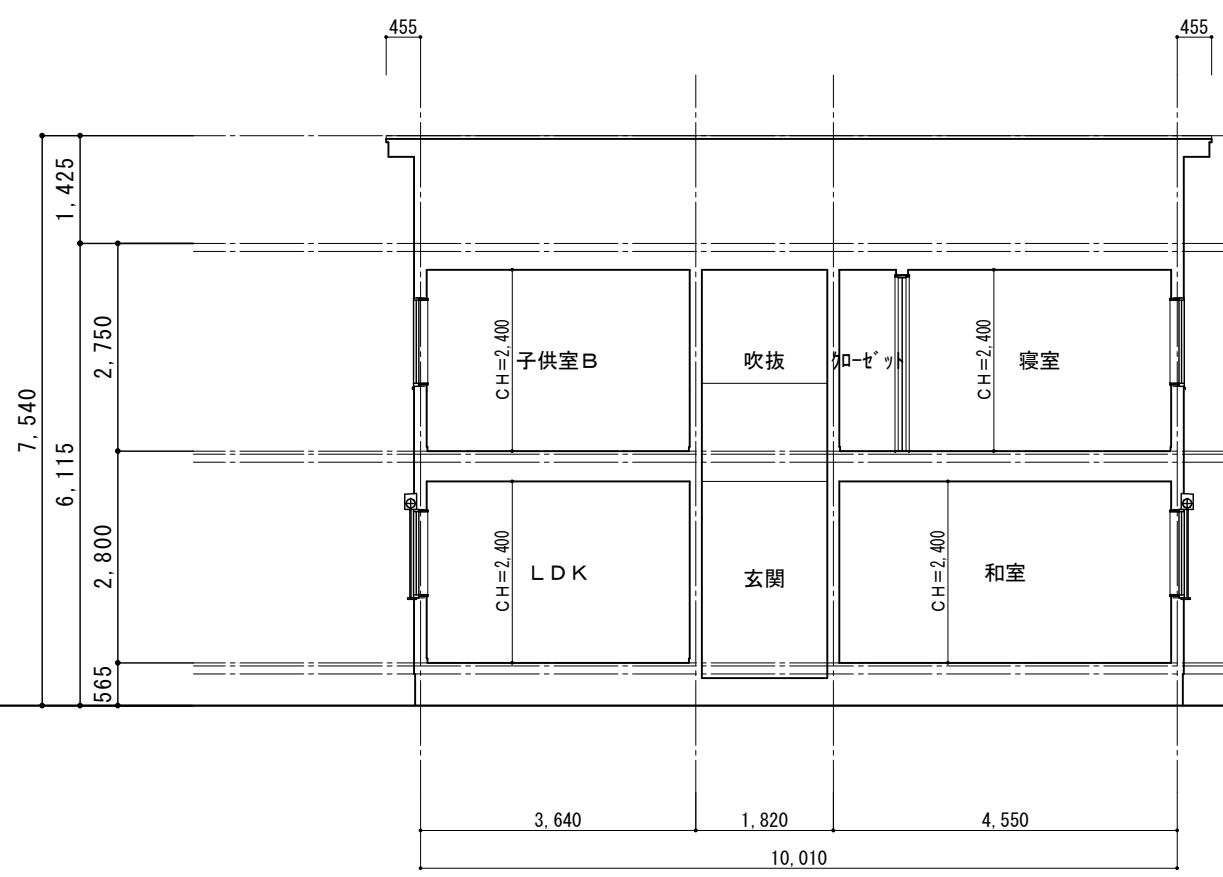
外皮(外壁)面積算定 (㎡)		
北面	$10.01 \times 5.2 = 52.052$	52.052
東面	$6.37 \times 5.2 = 33.124$ $0.91 \times 2.8 = 2.548$	35.672
南面	$10.01 \times 5.2 = 52.052$	52.052
西面	$6.37 \times 5.2 = 33.124$ $0.91 \times 2.8 = 2.548$	35.672



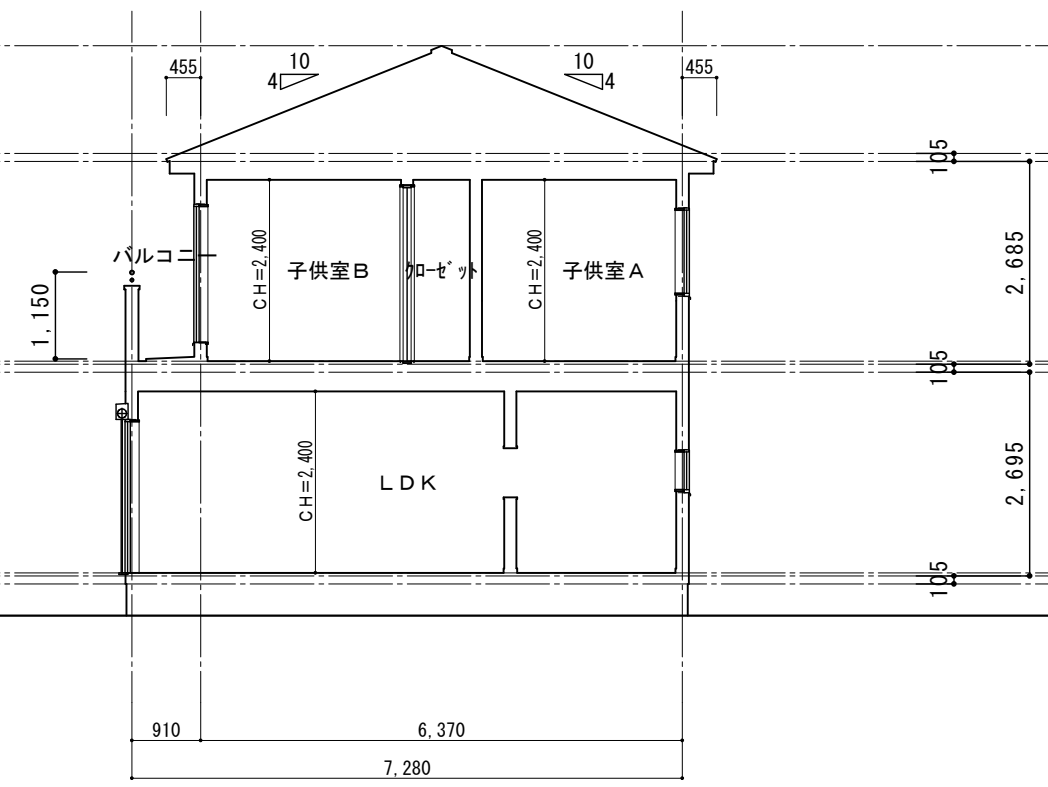
北側立面図 1 / 100



西側立面図 1 / 100



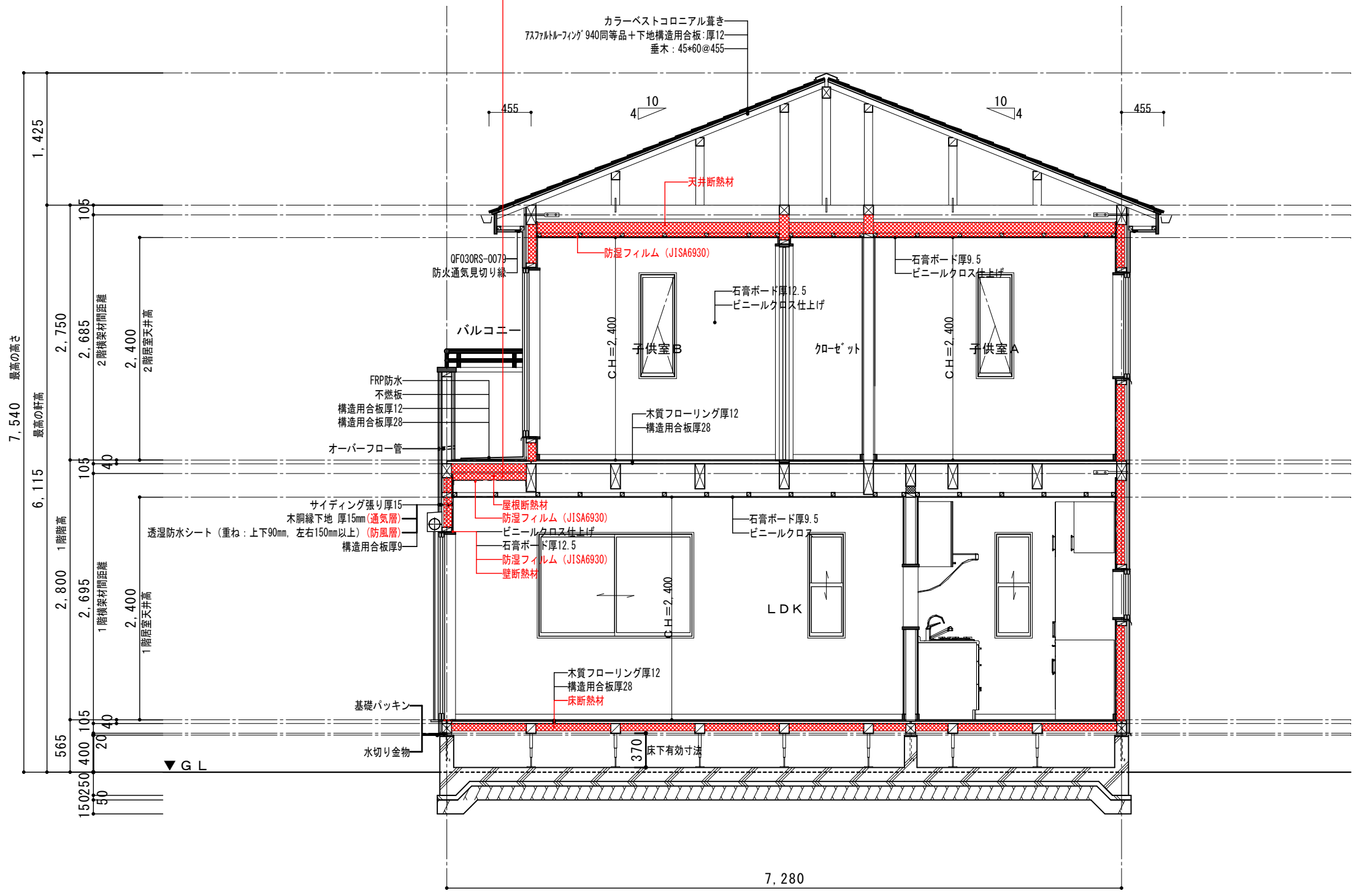
断面図 A 1 / 100



断面図 B 1 / 100

バルコニー防水仕様
一般部防水立上り:水上から250mm
開口部下端防水立上り:水上から120mm
バルコニー勾配:1/50
オーバーフロー管:2か所

※注意事項
 バルコニー下など通気層が設けにくい箇所は下記いずれかの対応により通気層を省略することができます。
 ①透湿抵抗が0.082m²・s・Pa/ng以上の防湿フィルム (JISA6930) のA種等を断熱材の室内側に施工 (I 地域以外)
 ②透湿抵抗比が規定値以上あることの確認



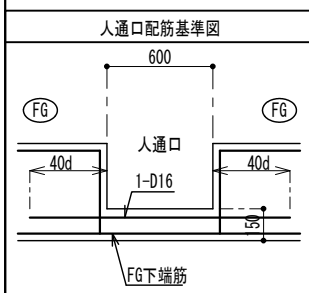
矩計図 1 / 50

アンカーボルト
• アンカーボルト:L=400 12φ (Zマーク金物)
埋込長さ250mm以上
設置
間隔 2000mm以下
土台の継ぎ手の上木側
耐力壁の取付柱の脚部に近接した箇所
◆ ホールダウンアンカーボルト (Zマーク金物)
L=600、700 16φ
埋込長さ360mm以上

基礎パッキン
有効面積75cm ² /m 高さ20mm
設置
柱下・土台継ぎ手・アンカーボルト部分

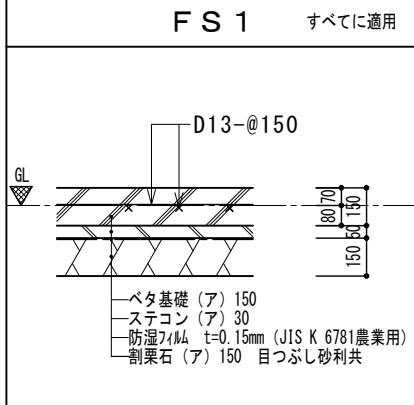
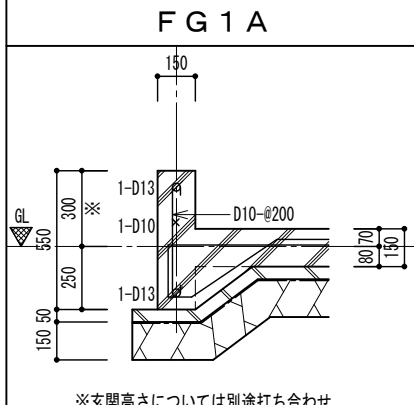
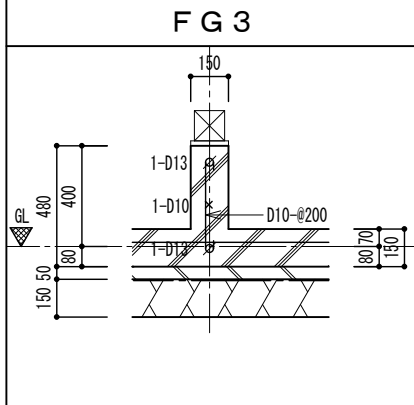
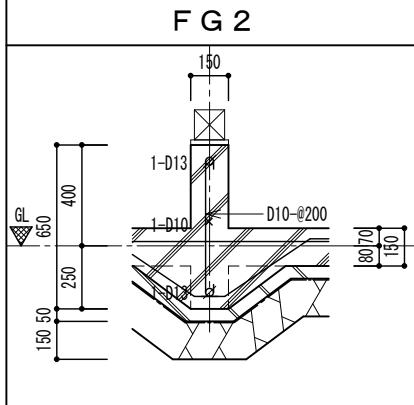
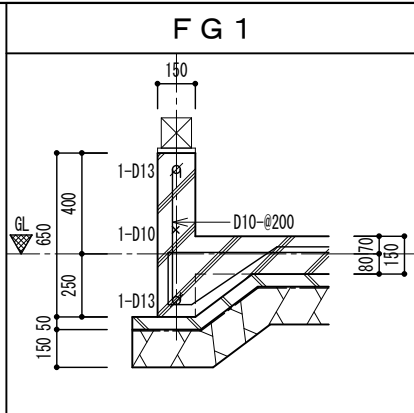
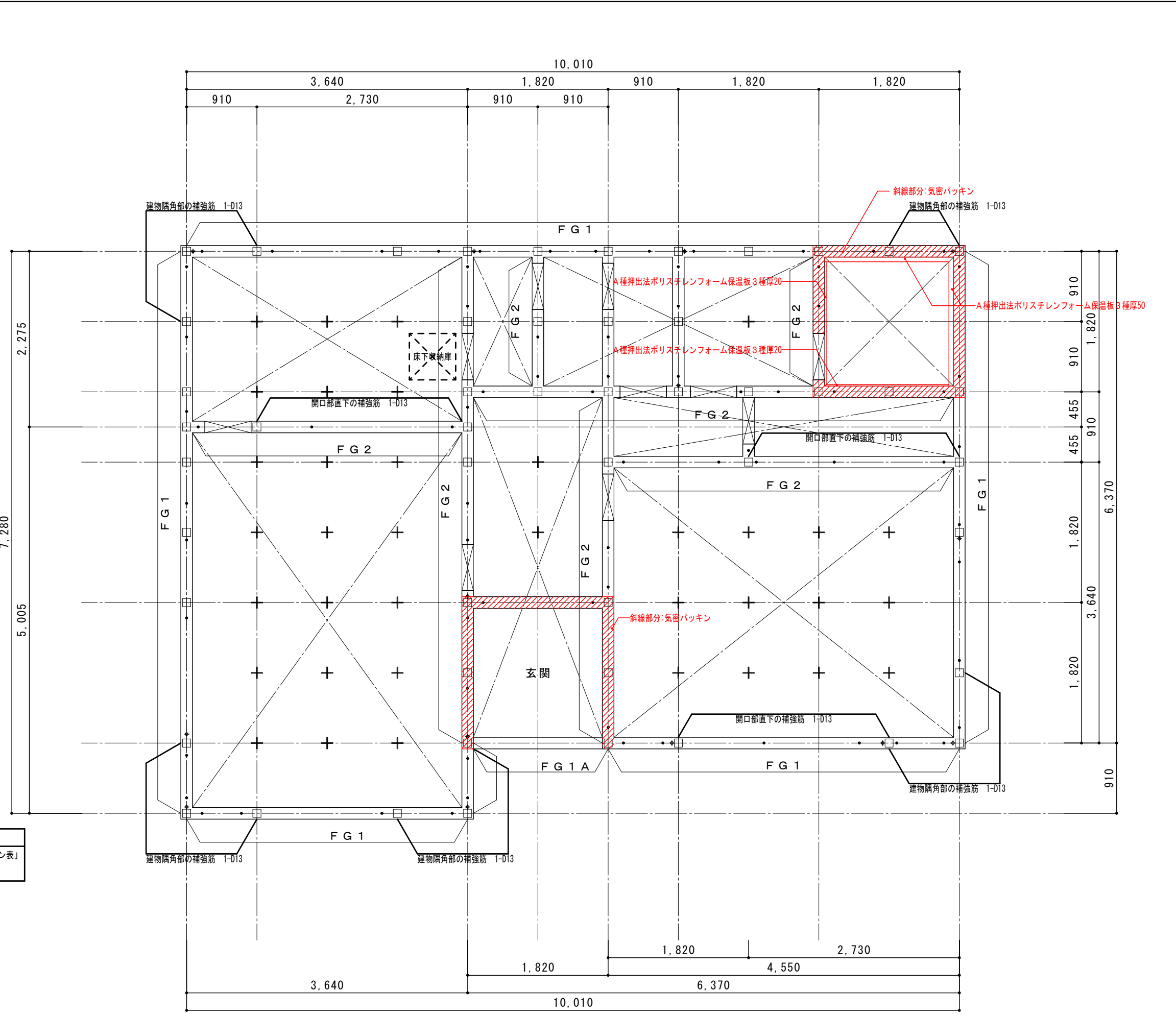
+	鋼製束
---	-----

人通り
H=350、W=600
補強方法は配筋基準図参照



一般事項
使用鉄筋 SD295A (規格品)
設計地耐力 Fe=20KN/m ²
コンクリート設計基準強度 FC=18N/mm ²
尚、地耐力は調査にて確認の事。

基礎伏図における設計根拠
「木造軸組工法住宅の横架材及び基礎のスパン表」に基づきスラブ、地中梁の配筋を設計



基礎伏図 1/50 ※特記無き地中梁はFG3とする ※スラブはすべてFS1とする

住宅の外皮平均熱貫流率及び平均日射熱取得率（冷房期・暖房期）計算書

- H28年省エネルギー基準に基づく（木造戸建て住宅） -

1) 基本情報の入力

住宅の名称	●●様邸		
住宅の所在地	●●県●●市●●	(地域区分)	6地域
住宅の規模	地上	2階	、地下 0階

2) 計算結果

外皮等面積の合計	309.6 m ²	冷房期の平均日射熱取得率(η_{AC})	1.8
外皮平均熱貫流率(U_A)	0.72 W/(m ² K)	暖房期の平均日射熱取得率(η_{AH})	1.7

3) 省エネルギー基準外皮性能適合可否結果

	計算結果	基準値	判定		
外皮平均熱貫流率	0.72 W/(m ² K)	0.87 W/(m ² K)	適合	<input checked="" type="radio"/>	等級4
冷房期の平均日射熱取得率	1.8	2.8	適合	<input type="radio"/>	等級3
				<input type="radio"/>	等級2

注1:本計算シートに入力している面積は、別途平面図や立面図等で計算過程を明示しています。

注2:本計算シートに入力している部位の熱貫流率は、別途計算書等を添付しています。

注3:本計算シートの計算方法は、(国研)建築研究所が示す外皮性能の計算方法を遵守しています。

注4:内訳計算シートAは、住宅の外壁の面する方位別のシートに入力してください。

注5:各シートの 黄色 部分に入力するか、あるいはドロップボックスから選択してください。

注6:各シートに入力する寸法は、メートル単位で入力して下さい。

注7:本計算シートでは計算式の誤削除を防止するため、シートを保護しています。

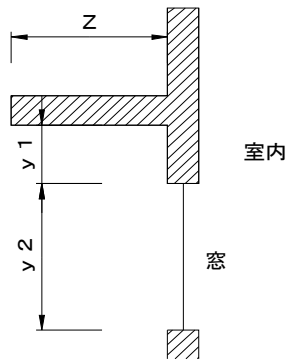
※1 建具の仕様、ガラスの仕様および付属部材の組み合わせに応じた日射熱取得率を直接入力して下さい。

内訳計算シートA <北面> の外皮熱損失量と日射熱取得量

1) 窓の入力

窓番号	寸法(m)		熱貫流率	日射熱取得率※1	付属部材の有無	取得日射量補正係数の算出			冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
	幅	高さ				底による補正計算					
						Z	y1	y2			
AW-1	1.5	0.5	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.08	0.03	2.62
AW-2	0.6	0.9	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.05	0.02	1.88
AW-3	0.6	0.9	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.05	0.02	1.88
AW-11	1.65	1.1	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.18	0.08	6.33
AW-12	0.365	1.5	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.06	0.02	1.91
AW-13	0.365	1.5	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.06	0.02	1.91
AW-14	0.365	0.7	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.03	0.01	0.89
AW-15	0.365	1.1	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.04	0.02	1.40
						<input type="checkbox"/>					
						<input type="checkbox"/>					
窓 <北面> 各値合計									0.55	0.23	18.84

2) ドアの入力



ドア番号	寸法(m)		熱貫流率	付属部材の有無	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
	幅	高さ					
ドア <北面> 各値合計							

3) 外壁の入力

日除け寸法の取り

仕様番号	外壁面積	除外窓等面積	計算対象外壁面積	熱貫流率	日射の当たらない基礎等	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
W-1	52.052	5.397	46.66	0.409	<input type="checkbox"/>	0.22	0.17	19.08
					<input type="checkbox"/>			
					<input type="checkbox"/>			
外壁 <北面> 各値合計						0.22	0.17	19.08

4) 住宅 <北面> 計算結果

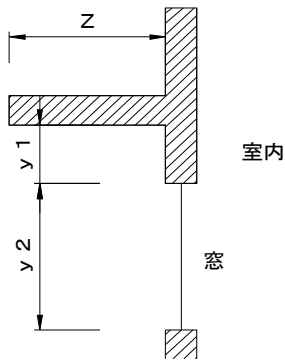
北面	外皮等面積(内訳)	52.05 m ² (窓 5.40 m ² 、ドア m ² 、外壁 46.66 m ²)
	冷房期総日射熱取得量	0.77
	暖房期総日射熱取得量	0.40
	総熱損失	37.92 W/K

内訳計算シートA <東面> の外皮熱損失量と日射熱取得量

1) 窓の入力

窓番号	寸法(m)		熱貫流率	日射熱取得率※1	付属部材の有無	取得日射量補正係数の算出			冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
	幅	高さ				底による補正計算					
						Z	y1	y2			
AW-4	1.195	0.7	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.13	0.08	2.92
AW-5	1.65	1.1	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.28	0.17	6.33
AW-16	1.6	1.1	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.27	0.17	6.14
AW-17	1.65	1.1	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.28	0.17	6.33
						<input type="checkbox"/>					
						<input type="checkbox"/>					
						<input type="checkbox"/>					
						<input type="checkbox"/>					
						<input type="checkbox"/>					
						<input type="checkbox"/>					
窓 <東面> 各値合計									0.95	0.59	21.73

2) ドアの入力



ドア番号	寸法(m)		熱貫流率	付属部材の有無	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
	幅	高さ					
ドア <東面> 各値合計							

3) 外壁の入力

仕様番号	外壁面積	除外窓等面積	計算対象外壁面積	熱貫流率	日射の当たらない基礎等	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
W-1	35.672	6.2265	29.45	0.409	<input type="checkbox"/>	0.21	0.24	12.04
					<input type="checkbox"/>			
					<input type="checkbox"/>			
外壁 <東面> 各値合計						0.21	0.24	12.04

4) 住宅 <東面> 計算結果

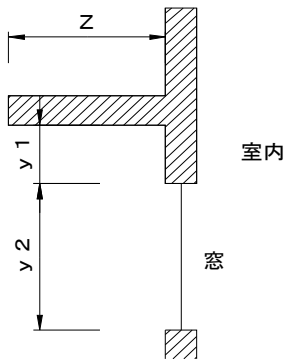
東面	外皮等面積(内訳)	35.67 m ² (窓 6.23 m ² 、ドア m ² 、外壁 29.45 m ²)
	冷房期総日射熱取得量	1.16
	暖房期総日射熱取得量	0.83
	総熱損失	33.77 W/K

内訳計算シートA <南面> の外皮熱損失量と日射熱取得量

1) 窓の入力

窓番号	寸法(m)		熱貫流率	日射熱取得率※1	付属部材の有無	取得日射量補正係数の算出			冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
	幅	高さ				底による補正計算					
						Z	y1	y2			
AW-6	2.51	2	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.65	0.77	17.52
AW-7	1.65	2	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.43	0.50	11.52
AW-18	1.65	1.8	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.38	0.45	10.37
AW-19	0.365	1.5	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.07	0.08	1.91
AW-20	0.365	1.5	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.07	0.08	1.91
AW-21	1.65	1.8	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.38	0.45	10.37
						<input type="checkbox"/>					
						<input type="checkbox"/>					
						<input type="checkbox"/>					
						<input type="checkbox"/>					
窓 <南面> 各値合計									1.98	2.35	53.59

2) ドアの入力



ドア番号	寸法(m)		熱貫流率	付属部材の有無	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
	幅	高さ					
WD-1	1.65	2.3	3.49		0.20	0.42	13.24
ドア <南面> 各値合計					0.20	0.42	13.24

3) 外壁の入力

日除け寸法の取り

仕様番号	外壁面積	除外窓等面積	計算対象外壁面積	熱貫流率	日射の当たらない基礎等	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
W-1	52.052	19.15	32.90	0.409	<input type="checkbox"/>	0.20	0.43	13.46
					<input type="checkbox"/>			
					<input type="checkbox"/>			
外壁 <南面> 各値合計						0.20	0.43	13.46

4) 住宅 <南面> 計算結果

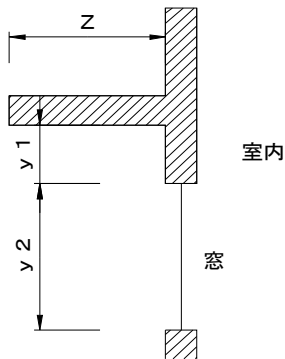
南面	外皮等面積(内訳)	52.05 m ² (窓 15.36 m ² 、ドア 3.795 m ² 、外壁 32.90 m ²)
	冷房期総日射熱取得量	2.38
	暖房期総日射熱取得量	3.20
	総熱損失	80.29 W/K

内訳計算シートA <西面> の外皮熱損失量と日射熱取得量

1) 窓の入力

窓番号	寸法(m)		熱貫流率	日射熱取得率※1	付属部材の有無	取得日射量補正係数の算出			冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
	幅	高さ				底による補正計算					
						Z	y1	y2			
AW-8	1.65	1.1	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.27	0.15	6.33
AW-9	0.365	1.1	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.06	0.03	1.40
AW-10	0.365	1.1	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.06	0.03	1.40
AW-22	0.365	1.1	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.06	0.03	1.40
AW-23	0.365	1.1	3.49	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>			0.06	0.03	1.40
						<input type="checkbox"/>					
						<input type="checkbox"/>					
						<input type="checkbox"/>					
						<input type="checkbox"/>					
						<input type="checkbox"/>					
窓 <西面> 各値合計									0.51	0.29	11.94

2) ドアの入力



ドア番号	寸法(m)		熱貫流率	付属部材の有無	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
	幅	高さ					
ドア <西面> 各値合計							

3) 外壁の入力

仕様番号	外壁面積	除外窓等面積	計算対象外壁面積	熱貫流率	日射の当たらない基礎等	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
W-1	35.672	3.421	32.25	0.409	<input type="checkbox"/>	0.23	0.23	13.19
					<input type="checkbox"/>			
					<input type="checkbox"/>			
外壁 <西面> 各値合計						0.23	0.23	13.19

4) 住宅 <西面> 計算結果

西面	外皮等面積(内訳)	35.67 m ² (窓 3.42 m ² 、ドア m ² 、外壁 32.25 m ²)
	冷房期総日射熱取得量	0.74
	暖房期総日射熱取得量	0.53
	総熱損失	25.13 W/K

内訳計算シートB <屋根・天井・床等> の外皮熱損失量と日射熱取得量

1) 天窓等の入力

窓番号	寸法(m)		熱貫流率	日射熱取得率※1	付属部材の有無	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
	幅	高さ						
窓 <屋根・天井> 各値合計								

2) 屋根・天井・外気等に接する床（以下「屋根等」という。）の入力

仕様番号	部位名称	屋根等面積	除外窓等面積	計算対象外壁面積	熱貫流率	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
C-1	天井	63.764		63.76	0.174	0.38	0.38	11.09
R-1	屋根	3.312		3.31	0.343	0.04	0.04	1.14
F-1	その他床	60.451		60.45	0.452	0.00	0.00	19.13
外壁 <屋根・天井・床> 各値合計						0.42	0.42	31.36

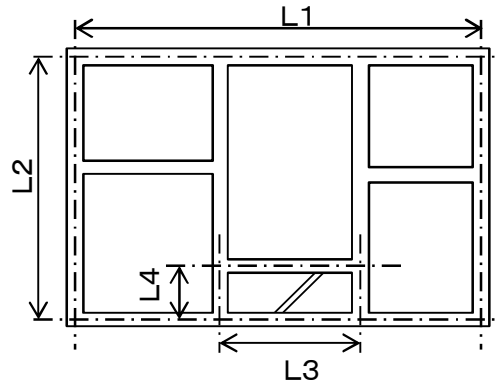
3) 住宅 <屋根・天井・床等> 計算結果

屋根等 他	外皮等面積(内訳)	127.53 m ² (天窓	m ² 、	屋根等	127.53 m ²)
	冷房期総日射熱取得量	0.42			
	暖房期総日射熱取得量	0.42			
	総熱損失	31.36	W/K		

内訳計算シートC <基礎等> の熱損失量（基礎断熱及び土間床等の部分）

1) 土間床等の面積の入力

部位番号	部位名	面積
S-1	玄関土間	3.312
S-1	玄関土間	0
S-2	基礎断熱	3.312
S-2	基礎断熱	0
土間床等面積合計		6.62



1)土間床等面積の算出

基礎断熱の場合
 $L1 \times L2$
 土間床部分の場合
 $L3 \times L4$
 を求め入力する。

3)基礎外周長さLの算出

基礎断熱の場合
 $(L1 + L2) \times 2 = L$
 土間床部分の場合
 ・温度差係数0.7の部分
 $L3 + L4 \times 2 = L$
 ・温度差係数1.0の部分
 $L3 = L$
 として入力する。

※3)において温度差係数を分けて計算する場合、

上表は分けて入力して下さい。その際、面積は重複しないように片方のみを入力して下さい。

2) 基礎等の断面仕様の入力

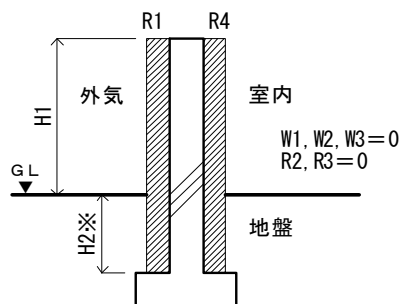
部位番号	部位名	断熱材熱抵抗 R1	断熱材熱抵抗 R2	断熱材熱抵抗 R3	断熱材熱抵抗 R4	基礎高 H1	底盤高 H2	断熱材根入れ W1	断熱材折返し W2	断熱材折返し W3	適用計算式番号	熱貫流率
S-1	玄関土間	0	0	0	0	0.4	0.07	0	0	0	(11)	1.80
S-1	玄関土間	0	0	0	0	0.4	0.07	0	0	0	(11)	1.80
S-2	基礎断熱	0	0	0	1.785	0.4	0.07	0	0	0	(11)	0.54
S-2	基礎断熱	0	0	0	0.714	0.4	0.07	0	0	0	(11)	0.71

注1:上記各部の寸法は下図の寸法等(長さm、熱抵抗m²K/W)を入力して下さい。

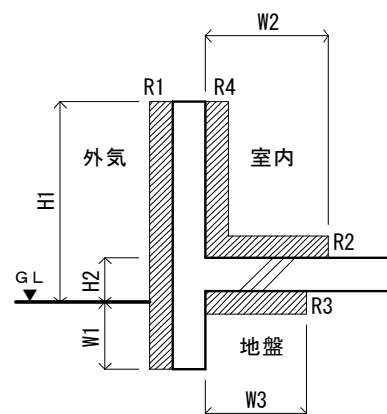
注2:H1の寸法(基礎高さ)は0.4mを上限とし、0.4mを超える部分は内訳計算シートAで計算して下さい。

3) 基礎等の外周長さの入力

部位番号	部位名	基礎等外周長さ L	温度差係数	熱損失
S-1	玄関土間	1.82	1.0	3.28
S-1	玄関土間	5.46	0.7	6.88
S-2	基礎断熱	3.64	1.0	1.98
S-2	基礎断熱	3.64	0.7	1.80
基礎等熱損失合計				13.93



※H2はマイタとして入力する。



部位U値計算シート <部位> の熱貫流率

1) 簡略計算法①による部位熱貫流率

(外壁) の実質熱貫流率 W/ (㎡K)				
仕様番号	部分名		一般部	熱橋部
	熱橋面積比		0.830	0.170
W-1	熱伝導率λ W/(m・K)	厚さd m	d/λ ㎡・K/W	
熱伝達抵抗 Rsi	—	—	0.110	0.110
構造用合板	0.160	0.009	0.056	0.056
高性能GW16K	0.038	0.105	2.763	
天然木材	0.120	0.105		0.875
せっこうボード	0.220	0.013	0.057	0.057
熱伝達抵抗 Rse	—	—	0.110	0.110
熱貫流抵抗 $\Sigma R = \Sigma (d_i / \lambda_i)$			3.096	1.208
熱貫流率 $U_n = 1 / \Sigma R$			0.323	0.828
平均熱貫流率 $U_i = \Sigma (a_{in} \cdot U_n)$			0.409	

層構成に応じ、計算値を使用するか「0」を入力してください。

2) 簡略計算法②による部位熱貫流率

() の熱貫流率 W/ (㎡K)			
仕様番号	熱伝導率λ W/(m・K)	厚さd m	d/λ ㎡・K/W
熱貫流抵抗	$\Sigma R = \Sigma (d_i / \lambda_i)$		0.000
熱貫流率	$U_n = 1 / \Sigma R$		0.000
熱貫流率	$U_i = U_n +$		0.000

部位U値計算シート <部位> の熱貫流率

1) 簡略計算法①による部位熱貫流率

(天井) の実質熱貫流率 W/ (㎡K)				
仕様番号	部分名		一般部	熱橋部
	熱橋面積比		1.000	0.000
C-1	熱伝導率λ W/(m・K)	厚さd m	d/λ ㎡・K/W	
熱伝達抵抗 R _{si}	—	—	0.090	0.090
せっこうボード	0.220	0.010	0.045	
高性能GW16K	0.038	0.210	5.526	
熱伝達抵抗 R _{se}	—	—	0.090	0.090
熱貫流抵抗 ΣR=Σ (d _i /λ _i)			5.752	0.180
熱貫流率 U _n =1/ΣR			0.174	5.556
平均熱貫流率 U _i =Σ (a _{in} ・U _n)			0.174	

層構成に応じ、計算値を使用するか「0」を入力してください。

2) 簡略計算法②による部位熱貫流率

() の熱貫流率 W/ (㎡K)			
仕様番号	熱伝導率λ W/(m・K)	厚さd m	d/λ ㎡・K/W
熱貫流抵抗	ΣR=Σ (d _i /λ _i)		0.000
熱貫流率	U _n =1/ΣR		0.000
熱貫流率	U _i =U _n +		0.000

部位U値計算シート <部位> の熱貫流率

1) 簡略計算法①による部位熱貫流率

(屋根) の実質熱貫流率 W/ (㎡K)				
仕様番号	部分名		一般部	熱橋部
	熱橋面積比		0.860	0.140
R-1	熱伝導率λ W/(m・K)	厚さd m	d/λ ㎡・K/W	
熱伝達抵抗 R _{si}	—	—	0.090	0.090
構造用合板	0.160	0.040	0.250	0.250
A種押出法PSF3種b	0.028	0.065	2.321	
天然木材	0.012	0.065		5.417
熱伝達抵抗 R _{se}	—	—	0.040	0.040
熱貫流抵抗 ΣR=Σ (d _i /λ _i)			2.701	5.797
熱貫流率 U _n =1/ΣR			0.370	0.173
平均熱貫流率 U _i =Σ (a _{in} ・U _n)			0.343	

層構成に応じ、計算値を使用するか「0」を入力してください。

2) 簡略計算法②による部位熱貫流率

() の熱貫流率 W/ (㎡K)			
仕様番号	熱伝導率λ W/(m・K)	厚さd m	d/λ ㎡・K/W
熱貫流抵抗	ΣR=Σ (d _i /λ _i)		0.000
熱貫流率	U _n =1/ΣR		0.000
熱貫流率	U _i =U _n + <input type="text"/>		0.000

部位U値計算シート <部位> の熱貫流率

1) 簡略計算法①による部位熱貫流率

(その他床) の実質熱貫流率 W/ (㎡K)				
仕様番号	部分名		一般部	熱橋部
	熱橋面積比		0.850	0.150
F-1	熱伝導率λ W/(m・K)	厚さd m	d/λ ㎡・K/W	
熱伝達抵抗 R _{si}	—	—	0.150	0.150
構造用合板	0.160	0.028	0.175	0.175
A種押出法PSF3種b	0.028	0.065	2.321	
天然木材	0.120	0.065		0.542
熱伝達抵抗 R _{se}	—	—	0.150	0.150
熱貫流抵抗 ΣR=Σ (d _i /λ _i)			2.796	1.017
熱貫流率 U _n =1/ΣR			0.358	0.984
平均熱貫流率 U _i =Σ (a _{in} ・U _n)			0.452	

層構成に応じ、計算値を使用するか「0」を入力してください。

2) 簡略計算法②による部位熱貫流率

() の熱貫流率 W/ (㎡K)			
仕様番号	熱伝導率λ W/(m・K)	厚さd m	d/λ ㎡・K/W
熱貫流抵抗	ΣR=Σ (d _i /λ _i)		0.000
熱貫流率	U _n =1/ΣR		0.000
熱貫流率	U _i =U _n + <input type="text"/>		0.000